

民間団体・事業者の役割 ～「三条市地域福祉計画」より～

- ・ 自主的な防災、防犯組織の活動を期待します。
- ・ 社会福祉協議会には、7.13 水害での経験を基盤とした災害時における迅速な対応とともに、災害ボランティアに関する意識啓発や人材育成を期待します。

具体的な取り組み

- ・ 地域に自主防災や防犯などの組織をつくり、日頃から地域の見守り活動に努めます。
- ・ 地域住民参加のもと、地域ごとに自主的な防災訓練や、支え合いマップづくりなどを開催し、防災・防犯意識の高揚に努めます。
- ・ 社会福祉協議会は、災害ボランティアに関する意識啓発のため、講習会等を開催します。また、地域の取り組みの支援に努めます。
- ・ 各団体・事業者は、災害時要援護者の支援について迅速な対応ができるよう、行政や関係機関・団体と連携を密にします。

～住民懇談会での意見～

- ・ 防災組織をつくる。防犯パトロールをする。
- ・ PTA と高齢者で協力し、子どもの安全を見守る。
- ・ 町内のコミュニケーションをとり、どんな人が住んでいるかを把握する。

《実施計画》

	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
自主防災組織の設置促進	→			
支え合いマップ作成	プログラムの 検討	実施・推進	→	
災害ボランティア講習	→			

行政に期待すること ～住民懇談会での意見～

- ・ 異動についての情報提供をしてほしい。
- ・ 事件や事故が少なくなるよう、治安を充実してほしい。
- ・ 自治会ばかりに任せないでほしい。(防災、防犯 など)
- ・ 子どもが安全に遊べるような公園を設置してほしい。
- ・ 街灯が少なく、夜暗くて危険だ。
- ・ 救急医療施設の充実。

2 健康で生きがいのある暮らしの実現

<課題>

住み慣れた地域で、自立した生活を送ることは、誰しもの願いです。一人ひとりが健康で、生きがいを持って暮らしていくためには、健康づくりや生きがいづくりの多様な機会が提供されると共に、積極的に参加することが重要です。地域活動を通して、自らの能力を地域の中で最大限発揮できるような環境づくり、また三条市が進めるユニバーサルデザインの普及啓発が課題です。

<住民懇談会での意見>

- ・ 健康で長生きしたい。
- ・ 忙しすぎて体がもたない。(気持ちのゆとりがほしい)
- ・ 多くの住民が学び、文化の香りが高いまちであったらいいな。
- ・ 文化、教養への関心が高く、若者の活気があるまちであったらいいな。
- ・ 地域の伝統や風習を守り伝える。
- ・ 公共施設が近くにない。

(1) 心とからだの健康づくり

自らの健康状態を知り、具体的な改善行動につながるよう、各種の事業やイベントへの積極的な参加に努めます。

また、積極的に参加してもらえそうな、場の提供や事業の推進に努めます。

住民の役割 ～「三条市地域福祉計画」より～

- ・ 健康づくりや介護予防に関する教室等に積極的に参加しましょう。
- ・ 規則正しい食生活、適度の運動を心がけましょう。
- ・ ボランティアや地域の活動に参加しましょう。

具体的な取り組み

- ・ 地域の茶の間や各種行事、ボランティア活動など、自らの経験を活かせるような活動に、積極的に参加します。
- ・ 地産地消に努めます。

～住民懇談会での意見～

- ・ 健康で迷惑をかけない。
- ・ 認知症にならないようにサークル活動に参加する。ボランティア活動に参加する。
- ・ 地産地消を心がける。